

この概要は、令和6年10月11日に開催した茅ヶ崎市景観まちづくり審議会の速報として作成したものです。

詳細については、令和6年11月25日までに公表する予定の会議録でご確認ください。

令和6年度 第2回茅ヶ崎市景観まちづくり審議会 会議概要

日 時：令和6年10月11日（金）

14時15分から15時30分まで

場 所：茅ヶ崎市役所分庁舎5階 A会議室

出席委員：水沼委員 高橋委員 三友委員（WEB会議により出席） 荒井委員（WEB会議により出席）
菊地委員（WEB会議により出席）

欠席委員：清水委員

出席職員：【都市部】深瀬都市部長

【景観みどり課】吉野課長 須賀課長補佐 塩谷主任 二階堂主任 大竹主任

【市民自治推進課】小松課長補佐 原田主査 熊澤主査

【建築課】前田課長補佐 谷田部主任

そ の 他：【株式会社洋建築企画】清水氏

1 開 会

2 議 題

(1) (仮称)松林地区地域集会施設等複合施設整備事業について（諮問1号）

資料に基づき事業担当者が説明を行い、審議会です承された。主な意見は以下のとおり。

- ・新しく松林地区の住民になる方に向けて、松林地区のイメージを分かりやすく伝えるために、内装や外構の什器部分でどのような工夫をしていくのかイメージがあれば教えてほしい。
- ・体育館の外観について、住宅地のスケールに馴染むように、ボリューム感を和らげる工夫を引き続き検討してほしい。
- ・フリースペースについて、イベント等の使用方法についてどのような想定をしているのか。
- ・子どもたちの居場所となるような遊ぶスペースなどは備えているのか。
- ・シンボルツリーであるヤマボウシについて、パースでは株立ちのものと一本立ちのものがあるがどちらを想定しているのか。
- ・人々の活動によるアクティビティが施設の魅力になると考える。活動が可視化できるような利用方法を運営上徹底し、松林地区らしさの創出に努めてほしい。

3 その他

次回審議会の日程等について報告を行った。

4 閉 会